

平成26年度 新収蔵美術品紹介

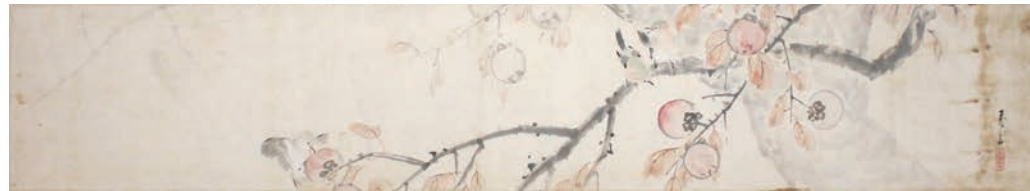
当館では、市民の芸術文化振興を図るため、新潟市北区内にゆかりの深い美術品を収集・公開しています。
今年度は、鈴木香雲の表紙の作品「春秋鳥獣図」を購入しました。また、北区内の所蔵家から鈴木香雲の作品2点、画家 齋藤満栄氏から自作5点の寄贈を受けました。

鈴木香雲



1

1.「群鶴図」 1927年
顔料・墨、紙
103.5×327.0cm
六曲一隻



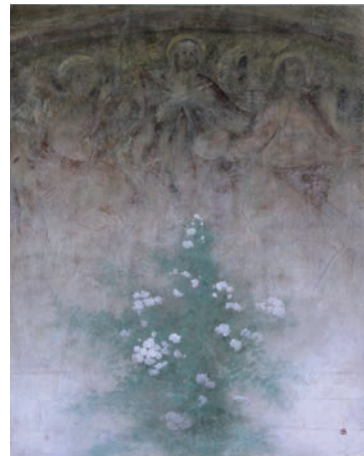
2

2.「秋景小禽図」
顔料・墨、紙
27.0×153.0cm

齋藤満栄



1



2



3



4



5

- 1.「菊」 1985年
顔料・墨、紙／212.5×167cm
再興第70回院展出品
- 2.「暦日」 1999年
顔料、紙／214.5×170.5cm
再興第84回院展出品
- 3.「海日」 2007年
顔料、紙／173.5×218.5cm
再興第92回院展出品
- 4.「音」 2010年
顔料、紙／160×160cm
再興第95回院展出品
- 5.「耀」 2011年
顔料、紙／161.5×161.5cm
再興第96回院展出品

COMMUNICATION LETTER

博物館だより

2015.3 第20号
新潟市北区郷土博物館
〒950-3322
新潟市北区嘉山3452番地
TEL 025-386-1081
FAX 025-388-6290



図版 上(右隻:春)、下(左隻:秋)

平成26年度購入美術品

鈴木香雲 (1900-1977) 「春秋鳥獣図」

1939年
岩絵具、紙
六曲一双屏風
149.0cm×328.0cm / 149.0cm×331.0cm

鈴木香雲は、1900年、北蒲原郡嘉山村(現新潟市北区)に生まれ、葛塚尋常高等小学校を卒業しました。1917年に上京して小室翠雲に南画を学び、23年に帰郷。その後は、郷里に留まり、精力的な制作活動の傍ら、地域で画会を多数開催して美術の普及・振興にも貢献しました。山水、花鳥、人物などさまざまな画題で描いていますが、とりわけ「鯉」を得意とし、「鯉の香雲」として人気を博しました。
水墨あるいは淡彩による作品が多いなかで、この作品は明るい色彩が用いられ、瑞々しい季節感が表現されています。

常設展示リニューアルへ—地域再発見事業(特色ある区づくり事業)—

「阿賀北の大地と人々の暮らし」 公開に向けて準備中!

1968(昭和43)年の開館以来、当館が収集してきた資料は、考古・民俗・歴史・美術などの分野、合わせて4万点を超えています。昨年10月、新潟市北区自治協議会から、それらの資料を有効に活用し、館の名称にふさわしく、かつ北区民の一体感の醸成を目指す博物館の一層の充実が求められました。そのため、博物館の「顔」である常設展示の模様替えを、今年度から3か年かけて特色ある区づくり事業の地域再発見事業として実施することとなりました。

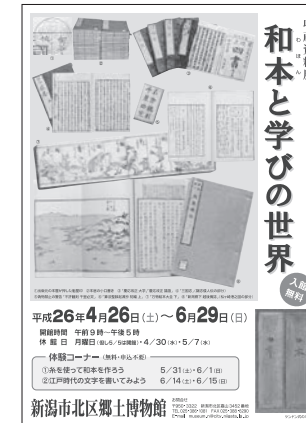
北区は新潟市域では唯一阿賀野川右岸にあり、いわゆる「阿賀北」に属します。江戸時代には新発田藩や水原代官所の支配地でした。また、1954(昭和29)年に旧北地区が新潟市と合併するまで、北蒲原郡西部郷という一つの区域を構成していました。半世紀が経ち、新潟市北区となり、今また新しい歴史が始まりました。こうした特性を活かし、博物館協議会で検討した結果、常設展示のテーマを「阿賀北の大地と人々の暮らし」としました。

現在、子供も大人も地域のおいたちや伝統を理解・共有し、北区の魅力を再発見できるような常設展示を目指して準備を進めています。リニューアルは3か年事業ですので、リニューアルオープンは、2016(平成28)年11月3日を予定していますが、平成27年5月2日から、暫定的な状態ではありますが、市民のみなさまに公開いたします。どうぞお楽しみに。



公開をめざして準備作業中の常設展示室

収蔵資料展 和本と学びの世界



北区には多くの歴史資料が残されていますが、そのなかで多くの和本に出合います。現代と同様にさまざまな分野の本が作られ、人々に読まれましたが、区内では、中国や日本の古典の注釈書などの教科書、実用書をよく見かけます。和本は、装訂の意匠も多様で、表紙をめくれば、手書きのもの、木版印刷のもの、挿絵があるものなどバラエティに富んでいます。テレビやインターネットなどで情報が得られる時代ではないので、本というメディアは人々に多くの刺激を与えたことでしょう。

本展では、江戸～明治時代に作られた和本、特に教科書など、学びに関する資料を展示しました。当館の歴史資料を紹介するとともに、当時の子供たちの勉強する姿や、日々の生活を送りながら学びへの意欲を失わない人々の姿などを紹介しました。また、会期中には体験コーナーも設けました。



展示会場



<寺子屋の教科書になった和本>の展示コーナー

—収蔵作品公開— 齋藤満栄展

齋藤満栄は、1948(昭和23)年、北蒲原郡葛塚町(現新潟市北区)に生まれ育ち、葛塚中学校3年生の時に新潟県美術展覧会日本画部門において、奨励賞を受賞し注目を集めました。多摩美術大学で新潟出身の横山操に学び、新しい日本画の手法や表現を模索しますが、次第に古典的な日本画表現とその美に傾倒していきます。卒業後は草花の写生に打ち込み、1979(昭和54)年、明治期に創設された日本美術院が主催する院展への入選を果たしました。現在は日本美術院の中心的存在の一人として活躍しています。

当館では豊栄市博物館時代から、この郷土出身の画家の作品を収集してきました。そしてこのたび齋藤満栄氏からのご寄贈により新たに5点が加わり、作家が一貫して追求してきた花鳥画から、目に見えない自然を捉えようと試みた近作まで、画家の表現世界を展観できる8点の充実したコレクションが形成されました。本展では、この8点により齋藤満栄の世界を紹介しました。



展示会場

1 企画展

(1) 収蔵資料展 和本と学びの世界

4/26 ~ 6/29

収蔵資料のなかから、江戸～明治時代に作られた和本、特に人々の学びに係わる教科書、学びに関する資料を展示。 入館者934人

○体験コーナー

講師：曾部珠世(当館専門嘱託員)

①糸を使って和本を作ろう

5/31 参加者10人

6/1 参加者5人

②江戸時代の文字を書いてみよう

6/14 参加者5人

(2) 第31回 菱湖会書展 7/11 ~ 7/21

共催事業(菱湖会・新潟市北区郷土博物館)

北区在住の書家 小黒五稜氏主宰の書道グループ展。会員20人の作品20点を発表。 入館者541人

(3) 第17回 松蔭賞書道展 7/26 ~ 8/31

対象：新潟市内小学3年生～中学生

常設展示「一書聖一 弦巻松蔭の世界」にちなみ、市内小中学校の児童・生徒を対象に、書に親しむ機会づくりの一環として開催。入賞作品238点を展示した。 入館者1,082人

○参加校

- ・北区内 … 小学校13校・中学校5校
- ・市内他区… 小学校2校・中学校4校
- ・書道教室… 6校
- ・その他 … 個人出品

○出品点数 (点)

小3	535	中1	183
小4	486	中2	108
小5	499	中3	107
小6	588	教室・個人	93
合計		2,599点	

○入賞者数 238人

- ・松蔭賞 7人(各学年1人)
- ・優秀賞 21人(各学年3人)
- ・特選 70人(各学年10人)
- ・佳作 140人(各学年20人)



和本と学びの世界 北宝隊主催「勉強会」のための作品解説



体験コーナー「糸を使って和本を作ろう」



第31回 菱湖会書展



第17回 松蔭賞書道展 松蔭賞受賞作品

○松蔭賞受賞者

- 【小3の部】山田 帆乃(松浜小学校)
- 【小4の部】城野 愛音(早通南書道教室)
- 【小5の部】品田 華子(岡方第二小学校)
- 【小6の部】篠澤 萌(葛塚東小学校)
- 【中1の部】市川 真(五十嵐中学校)
- 【中2の部】樋口明日香(葛塚中学校)
- 【中3の部】中川 颯斗(つくし書道教室)

(4) 一収蔵作品公開—齋藤満栄展

9/13 ~ 10/5

収蔵作品3点と、齋藤満栄氏から新たに寄贈を受けた5点(12ページに作品掲載)を加えた8点により、齋藤満栄の絵画世界を紹介。

入館者1,328人(こども科学展を含む)

○作品鑑賞会

講師：神田直子(当館学芸員)

9/21 参加者16人

10/5 参加者10人

(5) 第8回 新潟市北区こども科学展

9/13 ~ 9/23

対象：北区の小・中学生

夏休みに、子どもたちが取り組んだ創意工夫に富んだ作品を発表・展示した。最優秀賞2人、優秀賞13人を選出。

入館者977人(齋藤満栄展を含む)

○参加校 区内小学校12校・中学校1校

○出品点数(出品者数) … 198点(200人)

【模型の部】 … 102点(102人)

【標本の部】 … 18点(19人)

【発明工夫の部】 … 39点(39人)

【自然科学写真の部】 … 39点(40人)

○最優秀賞受賞者(2人)

【模型の部】 池上 夏汀(松浜小6年)

【標本の部】 山崎 諒子(岡方中1年)

○優秀賞受賞者(13人)

【模型の部】 大倉 遼真(葛塚東小1年)

尾崎 友祐(葛塚東小2年)

窪田 優輝(葛塚東小3年)

山際 悠湊(笹山小3年)

羽田 海里(松浜小4年)

星野 渚(葛塚東小4年)

遠藤 武(木崎小5年)

雨宮 涼介(早通南小5年)

山田 樹(岡方第二小5年)

【発明工夫の部】 宇山 蒼空(葛塚小1年)

伊藤 柑太(木崎小1年)

【自然科学写真の部】 栗野 蓮菜(木崎小2年)

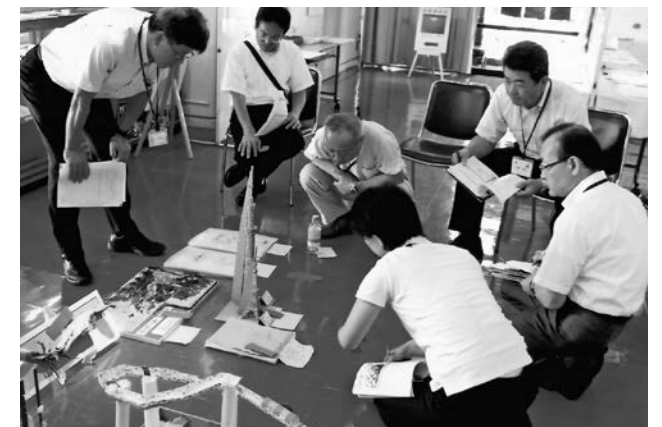
伊豆野凛桜(松浜小3年)



第17回 松蔭賞書道展 表彰式 岡村鉄琴氏による審査講評



齋藤満栄展 作品鑑賞会



第8回 新潟市北区こども科学展 審査会



第8回 新潟市北区こども科学展

(6) 第8回 新潟市北区ジュニア絵画展

H27. 2/7 ~ 2/22

対象：北区の小・中学生

ふるさとの自然・風景をテーマに描いた作品を募集。462点の応募のうち、入賞作品96点を展示した。

入館者518人

○参加校 区内小学校10校・中学校1校

○出品点数 (点)

1・2年生の部	142	5・6年生の部	253
3・4年生の部	49	中学生の部	18
合計		462点	

○大賞受賞者(各部門1人)

【1・2年生の部】 清水 龍弥(岡方第二小2年)

【3・4年生の部】 恩田 彩音(豊栄南小3年)

【5・6年生の部】 伊藤 心音(松浜小6年)

【中学生の部】 該当なし

(7) 第10回 北美展 H27. 3/21 ~ 3/29

貸館事業(主催：新潟市北区美術協会、

後援：新潟市北区郷土博物館)

新潟市北区美術協会会員による展覧会。38人の会員が絵画、書、写真、工芸の分野で66点を発表。チャリティ小品販売展も併催。入館者740人

2 講座・教室など

(1) 松蔭賞書道展 課題練習会

6/7

対象：市内の小学3年生~中学生

松蔭賞書道展に向けて、各学年の課題練習を行った。

講師：伊豆名皓美(当館専門嘱託員)

会場：豊栄地区公民館

参加者4人

(2) 手織り体験教室

7/26・8/23

対象：中学生以下

かつて葛塚でさかんに生産されていた木綿織物「葛塚縞」についてや、葛塚縞手織りの会の活動を紹介するとともに、会場の横井の丘ふるさと資料館の展示等も広く紹介。

講師：葛塚縞手織りの会

会場：横井の丘ふるさと資料館(分館)

7/26 参加者5人

8/23 参加者5人



第8回 新潟市北区ジュニア絵画展 大賞受賞作品



ジュニア絵画展 表彰式 月岡徳恵氏による審査講評



第10回 北美展



松蔭賞書道展 課題練習会

(3) 博物館実習生等受け入れ

○大学生(博物館学芸員課程履修)の実習受け入れ

8/30 ~ 9/6

・新潟大学 教育学部 6人

・金沢学院大学 文学部 1人

○中学校職場体験学習の受け入れ

・光晴中学校 2年生 7/8 ~ 7/11 2人

・葛塚中学校 2年生 9/25 ~ 9/26 2人

(4) 第24回 博物館まつり 11/1~11/3

見る、聞く、触れるなど体験・実演コーナーの設置や、郷土芸能発表会を通して伝統文化を学ぶ。

参加者延べ850人

○催し物

11/3

・チャリティー骨董市 (11/1 ~ 11/3)

(主催：チャリティー骨董市実行委員会)

・郷土芸能発表会

・超大筆パフォーマンス

揮毫：小黒五稜氏

・紙芝居・昔話・童謡を楽しもう

語り：須藤昭三氏

・実演・体験・チャレンジコーナー

(消しゴムハンコ、竹トンボ、ワラなべしき作り、葛塚縞機織り実演・体験)

○郷土芸能発表会出演団体(出演順)

・内島見神楽保存会 ・新崎伊佐弥神楽保存会

・新崎甚句保存会 ・正尺神楽保存会

・松浜太鼓保存会 ・豊栄郷土民謡保存会

・長場神楽保存会 ・松浜盆踊り太鼓保存会

・新崎樽ばやし連 ・高森神楽保存会

・他門神楽保存会

○実演・体験コーナー協力者及び団体(敬称略)

伊藤喜代子、倉島百合子、佐藤則子

武仲浩美、月岡徳恵、成澤清子、林秀幸

葛塚縞手織りの会、菱湖会

(5) はんこで遊ぼう!

12/14

石印材に名前や干支などを彫りオリジナル作品を制作

講師：小黒五稜氏(県書道協会顧問)

会場：豊栄地区公民館

参加者12人



手織り体験教室



第24回 博物館まつり 超大筆パフォーマンス



第24回 博物館まつり なべしき作り



はんこで遊ぼう!

(6) 講師派遣

- 講座「郷土の歴史 ― 本が語る郷土史シリーズ ―」
主催：とよさか中高年教養大学
会場：北区郷土博物館
『弦巻松蔭生誕100年記念事業記録集』 5/20
講師：曾部珠世(当館専門嘱託員)
- 『葛塚遺跡』 H27.3/17
講師：宮崎芳春(当館館長)
- 研修会 12/7
「大久保の農村環境と歴史」
主催：大久保農村環境保全会
会場：大久保公民館
講師：曾部珠世(当館専門嘱託員)

3 北区文化財保護事業

(1) 歴史・民俗資料等 整理事業

- 未整理資料の整理・調査。展示等の活用をめざす。
- 歴史資料(古文書)整理 延べ22日
内沼・佐藤家文書再整理(枝番取り等)
2022-1～2565-17番(1,837点)
- 民俗資料整理 延べ30日

(2) 公開・活用

- 文化財説明板修繕
(全修繕1カ所・部分修繕12カ所)
全修繕「内沼と福島潟の開発」(内沼神社境内)
部分修繕「太郎代観音」など12カ所
- 郷土芸能発表会(再掲) 11/3
博物館まつりにおいて11団体が郷土芸能を披露。

(3) 保護育成

- 地域歴史資料調査(展示替えのため) 延べ13日
- 収蔵資料くん蒸 H26.11

4 横井の丘ふるさと資料館管理運営事業 通年

- 学校教育のふるさと学習や地域づくりなどでの利用を図る。
- 日常管理：木崎保育園
開館：月～土曜日の9：00～16：30
- 学校による展示見学利用
・岡方第二小 31人 ・豊栄南小 27人
・木崎小 65人 ・太田小 16人 ・葛塚小 56人



大久保農村環境保全会主催による研修会



第24回
博物館まつり
郷土芸能発表会
内島見の神楽



第24回
博物館まつり
郷土芸能発表会
正尺の神楽



第24回
博物館まつり
郷土芸能発表会
松浜太鼓

5 郷土資料収蔵庫整理事業 通年

郷土資料収蔵庫(新収蔵庫)で民俗資料を保存するにあたり、博物館収蔵庫内の民俗資料及び新収蔵資料を清掃し、郷土資料収蔵庫でくん蒸(11/24～11/30)を実施した。清掃はシルバー人材センターへの委託(6/27～10/12 延べ70.5日)など。

1 企画展

(1) 没後20年 弦巻松蔭展I
— 模索と創作の軌跡 —

6/6～7/5
師上田桑鳩から学んだ修業時代から自己の書の確立を目指した弦巻松蔭の、書家への道程を回顧し、その書世界を展覧。展覧会鑑賞ガイドを実施。

(2) 第32回 菱湖会書展 7/10～7/20
共催事業(主催：菱湖会・新潟市北区郷土博物館)
北区在住の書家 小黒五稜氏主宰の書道グループ作品展

(3) 第18回 松蔭賞書道展 8/1～8/30
郷土出身の書家 弦巻松蔭にちなんで開催する公募書道展。入賞作品238点を展示
対象：市内の小学3年生～中学生
作品募集締切：7/10

(4) 第9回 新潟市北区子ども科学展 9/12～9/23
夏休みに子どもたちが取り組んだ、創意と工夫に富んだ作品を発表・展示
対象：北区の小・中学生
出品部門：模型・発明工夫・標本・自然科学写真

(5) 没後20年 弦巻松蔭展II
松蔭とふるさと一師弟のすがた(仮称)
11/21～H28. 1/11
弦巻松蔭が書家として、書の教育者として地域にもたらしたものを、師弟のありようを通して見つめるオマージュ展

(6) 第9回 新潟市北区ジュニア絵画展 H28. 2/6～2/21
ふるさとの自然や生活を描いた作品を募集し、展示
対象：北区の小・中学生

2 講座・教室ほか

(1) 松蔭賞書道展課題練習会 6/20
対象：市内の小学3年生～中学生
会場：豊栄地区公民館

(2) 没後20年 弦巻松蔭展I 講演会 6/21
講師：野中吟雪氏(新潟大学名誉教授・岐阜女子大学大学院教授・書家)
会場：北区郷土博物館

(3) 手織り体験教室 7月・8月各1回
対象：市内の小・中学生
講師：葛塚縞手織りの会
会場：横井の丘ふるさと資料館

(4) 博物館実習受け入れ 8月～9月
博物館学芸員課程履修の大学生受け入れ

(5) 第25回 博物館まつり 11/1～11/3
チャリティー骨董市、手織り・ワラ細工・竹細工体験、郷土芸能発表会など

(6) はんこで遊ぼう! 12/6
石印材に名前や干支などを彫りオリジナル作品を制作
対象：市内の小学4年生以上

(7) 横井の丘ふるさと資料館管理運営事業 通年
・環境整備
・小学校等のふるさと学習や地域づくりなどでの利用を図る。
・耐震診断委託 5月～6月
・展示資料のくん蒸・搬出 10月～11月

(8) 郷土資料収蔵庫の管理運営 通年
・環境整備
・虫の侵入防止、空調管理
・横井の丘ふるさと資料館の民俗資料の一部移動 10月～11月
・民俗資料整理作業(台帳化・くん蒸・配架) 10月～3月

(9) 学校・研究者など情報提供 通年

(10) 『北区のお宝ものがたり』・展覧会図録など 刊行物の販売 通年

3 新潟市北区文化財保護事業

- 調査
・歴史資料等整理作業
- 公開・活用
・文化財説明板修理
- 保護育成
・県指定天然記念物「高森の大ケヤキ」保護等

4 地域再発見事業(特色ある区づくり事業)ー常設展示リニューアル等

項目	内容	実施時期
常設展示暫定オープン	常設展示「阿賀北の大地と人々の暮らし」	5月2日
横井の丘ふるさと資料館耐震診断委託	耐震診断を実施し、結果に基づき、活用の検討	5月～ 6月
映像展示プログラム作成委託一式	北辰隊長 遠藤七郎関係DVD制作 (株式会社新潟テレビ21 委託)	5月～ 3月
常設展示資料製作委託	市指定文化財ホンリョウブネの複製製作	5月～10月
資料館資料くん蒸・搬出委託	横井の丘ふるさと資料館展示資料のくん蒸・搬出	10月～11月
グラフィックパネル・演示具製作委託	・常設展示解説パネル制作 ・展示用具など製作	10月～12月
「ふるさと歴史文化学習プログラム」印刷	小学生向け展示ガイドブック作成・印刷	10月～ 3月

松蔭先生に学んだ方々へ “作品の出品をお願いします!”

「没後20年 弦巻松蔭展Ⅱ 松蔭とふるさと一師弟のすがた(仮称)」

会期：11月21日～平成28年1月11日

弦巻松蔭は、その生涯においてゆかりの深い旧豊栄市と新発田市を中心に、書道教室や研究会の主宰、学校での指導などを通じて、書の普及に努めました。その指導は、学習者に対して、手習いの書にとどまらず、みずから創作することを促すものでした。松蔭は、師桑鳩から学んだ芸術創造の精神が、郷里に根づくことを願っていたのです。この展覧会は、松蔭が書家として、また書の教育者として地域にもたらしたものを見つめなおすものです。

当館では、この展覧会の構成のひとつとして、松蔭から学んだ方々の作品を展示し、それらを通して師松蔭のすがたを浮きぼりにしたいと考えています。以下の通り作品の出品をお願いします。

(1) 弦巻松蔭から直接指導を受けた作品

研究発表の場であった「手毬会展」や、県内外の公募展などのために制作し、直接指導を受けた作品

(2) 新作 “オマージュ——松蔭先生”

- 松蔭先生への思いをこめた作品を制作して下さい。
- 作品の大きさは半切以下・色紙以上です。

★出品にあたって ◆出品を希望する方は、事前にお知らせ下さい。

- 受付締切 **(1) (2)とも 平成27年7月5日です。**
- 搬入 平成27年11月
(出品を申し込まれた方に、後日お知らせします。)
- 要件 ① 額装、軸、パネルなど、作品を展示可能な形態にして下さい。
② (1)を出品する場合は、制作当時のエピソードを、
(2)を出品する場合は、メッセージを添えて下さい。

○ 問合せ・連絡先 新潟市北区郷土博物館 (tel.025-386-1081)



臨書指導する松蔭 (松蔭書院塾にて 1950年:小池一司氏提供)

平成26年度入館状況

月別	北区郷土博物館入館者数(人)	横井の丘ふるさと資料館入館者数(人)	主な行事
4月	426	8	収蔵資料展和本と学びの世界4/26～6/29
5月	504	91	収蔵資料展和本と学びの世界4/26～6/29
6月	376	53	収蔵資料展和本と学びの世界4/26～6/29(934人)
7月	1,081	80	第31回菱湖会書展7/11～21(541人) 第17回松蔭賞書道展7/26～8/31
8月	757	39	第17回松蔭賞書道展7/26～8/31(1,082人)
9月	1,360	85	第8回新潟市北区こども科学展9/13～23(977人) ー収蔵作品公開ー齋藤満栄展9/13～10/5
10月	532	25	ー収蔵作品公開ー齋藤満栄展9/13～10/5(1,328人) (第8回新潟市北区こども科学展来場者を含む)
11月	1,181	4	チャリティー骨董市11/1～3 第24回博物館まつり11/3(のべ850人)
12月	193	30	ハンコで遊ぼう! 12/14(12人)
1月	260	73	
2月	635	79	第8回新潟市北区ジュニア絵画展2/7～22(518人)
3月	1,094	61	第10回北美展3/21～29(740人)
合計	8,399	628	

11/17～11/26は常設展示作品撤収作業、くん蒸のため休館 12/28～1/3は年末年始のため休館

寄贈資料紹介

平成26年度、次の方々より貴重な資料の寄贈を受けました。厚くお礼申し上げます。

【美術資料】

齋藤 満栄様(神奈川県)……日本画作品「菊」「暦日」「海日」「音」「耀」計5点
小黒 秀平様(北区)……鈴木香雲作品「群鶴図」「秋景小禽図」計2点

【歴史資料】

高橋 剛 様(北区)……和本類(ケンドン式本箱8箱)
大沼 淳 様(新発田市)……下早通 鈴木家文書4点
渡辺 道弘様(北区)……木崎葉たばこ生産組合関係書類、葉たばこ導入記念碑関係資料
恩田 俊文様(北区)……古銭(穴銭、近代貨幣、紙幣)等

【民俗資料】

小谷 富一様(北区)……レコード盤4点
小黒 秀平様(北区)……接ぎ竿4点・手芸箱18点・針刺し2点・袋物1点 計4件25点
石井 研二様(北区)……白新線開通記念フロシキ
早川ミハル様(北区)……長浦村消防組法被、豊栄ファミリーデパート手拭い
神田 克二様(北区)……イイダコ捕り用漁具
吉田 正康様(北区)……葉たばこ乾燥道具4点
渡辺 道弘様(北区)……葉たばこ压榨箱、葉たばこ生産者表彰カップ
滝沢長一郎様(北区)……葉たばこコート種子入れ容器3点

【図書】

関 雅之様(新発田市)……関雅之著「新潟県出土の古代陶硯についてー特に陶硯の形態分類と編年試案ー」
平田 敬正様(北区)……岡村鉄琴著「阿賀町ゆかりの文人集(二)」、
南浜未来への遺産継承実行委員会編「南浜未来への遺産 砂地を拓き海に生きて」計2冊
佐藤 榮征様(新発田市)……佐藤榮征著「北の海に活路を求めた人びと・古四王、その神格と分布地を探る」、
南浜地区「未来への遺産」実行委員会編「(草稿) 郷土南浜 未来への遺産」計2冊
関口 忠邦様(北区)……東蒲原郡史編さん委員会編「図説 東蒲原郡史 阿賀の里(上)・(下)」
村尾 欣一様(北区)……村尾欣一著「木霊 KODAMA 百年生きる木造建築」
澤田 秀実様(岡山県)……澤田秀実・松本武彦・仲田周平編「小造山古墳・小土丸古墳測量調査報告書」
天野 忠雄様(北区)……天野忠雄著「傘寿の落書き句帳」
神田より子様(新発田市)……神田より子著「鳥海山を巡る国境文化の歴史民俗学的研究」
富所 侃 様(北区)……富所侃著「農業青年の学習～豊栄の昭和40年代」
岡村 浩 様(西蒲区)……越佐文人研究会編「新潟文人研究第17号」
小出 賀子様(千葉県)……小出賀子著「河内文夫・小出賀子作品集」
本間 修一様(北区)……東洋クリエート株式会社編「創造 No.40」
伊藤 興亜様(北区)……伊藤興亜編「私家版・早通あれこれ読本」
新井 孝男様(千葉県)……上総掘りを記録する会編「地下のめぐみと上総掘り4 上総掘り記録・史料集」

【寄贈のお願い】

当館では、資料の充実を図るため収集活動を行っています。ご寄贈いただける資料がありましたらお知らせください。